

子どもの「考える力」を伸ばしたい

校長 青山 天生

「考える力」は子どもの自律・自立を目指す上で、とても大切な資質・能力です。このことについて、1年間の教室での情景を振り返りながら、3つの問いを立て、自己内対話をしてみました。

1 ICTは「考える力」を衰えさせるのか

イノベーション（技術革新）力の低下に焦ってか、「デジタル敗戦を繰り返すな」と、遮二無二デジタル化を急ぐ政府の姿勢は、危うさを感じさせる。デジタル技術は有益だし、活用を急ぐ必要はあるが、新技術には弊害も伴う。たちどころに答えが出てくるのは便利だろうが、それに頼ると「考える力」も衰える。考えることは人間存在の基本である。人間の尊厳に関わる重大な問題だ。

【読売新聞社説「磁力と発信力を向上させたい」（2024年1月1日）から引用】

ICTを活用する授業実践が全国的に進む中、分からないことがあればネットを検索したり、友達の意見を見たりして、直ちに答えを見付けることができます。その効果については、①課題を進めることへの困難さを解決できる②自分で発見したことにより学ぶ意欲を高めることができる③友達との協働の意識が高まるという調査結果があります。一方、こうした学びによって「『考える力』が衰えるのではないか」というのが上の社説の主張です。

これからの近文小は、ICT活用のねらいを明確にして、授業の中でどのように組み込むのか、既に学んだことや生活経験からねばり強く考える場面も改めて大切にしていくなか、必要があると考えています。

2 変化にしなやかに対応できる子どもが育つにはどうしたらよいか

人間は、本能的に「できない理由」を考える生き物かも知れない。平穏な日常を変えたくないし、変えられたくない。それはある意味、種の生き残りのために必要なことなのでしょう。しかし、変化の波が押し寄せている現代社会において、過去にしがみついているのは、むしろ生き残りは難しくなる。変化の激しい予測困難な時代には、「できない理由」を考えず、「どうすればできるか」を考える人材が求められる。

【「校長の覚悟」（2020年4月1日「教職研修」編集部）P.136から引用】

子どもたちが活躍する15年後の社会は誰にも分かりません。ただし、現状から想像はできます。私は上の主張に共感します。内容やタイミングにもよりますが、「どうしたらよいでしょうか？」と子どもがたずねてきたら、当事者意識を認めつつ、「あなたはどうしたいの？」「何か手伝えることは？」と問い返したいところです。そうすると、いずれは、「私は～したいと考えますが、どうでしょうか？」「こんなことができたならおもしろいと思います！」と考える習慣がつきそうです。さらに「どうして？（＝理由）」、「例えば？（＝具体）」、「つまり？（＝要約）」、「くらべたらどう？（＝比較）」、「つなげたり、まとめたりするとどう？（＝関連、総合）」、「本当にそうなのかな？（＝批判的思考）」を携えておくことが、子どもの育ちに好影響を与えていると考えています。

3 どうして「対話」が必要なのか

AI が当たり前になった時代に必要な力は四つに集約されると考える。その中の一つに、互いの立場を十分認識しながら言葉を交わすことによって、その間に、知性が立ち上がるということがある。知性は一人の人間の頭の中に閉じ込めておくものではなく、対話の中で磨かれる。これはAIにはできないことである。

【日本教育新聞「新春対談」（2024年1月15日 合田哲雄文化庁次長）から引用】

一人で考えることには限界があります。対話により、周りの人たちと共に考え、新たな発見や豊かな発想が生まれます。このような過程を通して、他者とのつながりも深まります。

2月になり、5年生をはじめ、1年生と2年生が、「そうごう」や生活科の授業で、ゲームや遊びを通じた交流会を企画しました。「どのようにしたら、幼稚園児・保育園児や保護者のみなさんに喜んでいただけるだろう」と、相手意識を明確にして学びを進めました。小グループに分かれ、国語科や図画工作科で学んだ力を活用し、対話をしながら、説明の仕方やものづくりを工夫していました。

「自ら学び続ける子どもの育成」を重点目標に掲げた令和5年度も残り1か月を切りました。

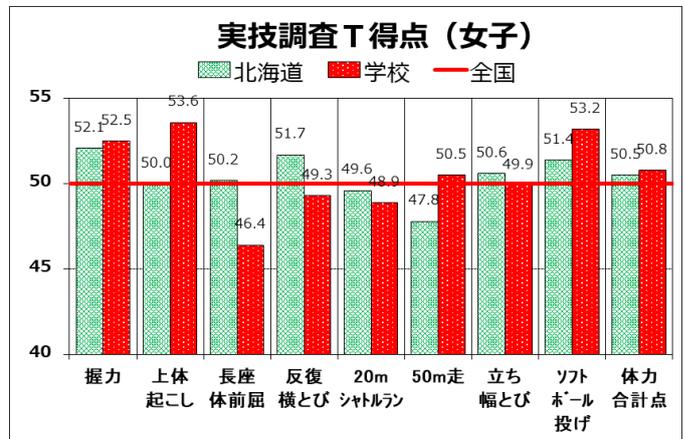
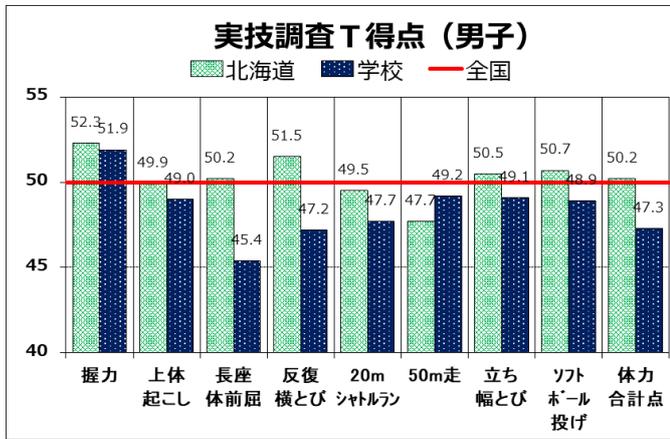
近文っ子の確かな成長を実感しているところです。

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

1学期に5年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査結果と、本校の体力・運動能力向上の取組をお知らせします。

1 集計結果

■ 実技集計



実技の体力合計点は、男子は全国・全道平均を下回り、女子は若干上回る結果になりました。

種目別にみると、男女ともに握力や上体起こしが相対的によい結果で、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルランが低かったです。この傾向は、全校児童も同様です。

■ 質問紙調査集計

【肯定的な回答が多かった質問事項】

- 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。（95%）
- 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切なものですか。（98%）
- 体育の授業では、進んで学習に参加していますか。（97%）
- 学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。（平均78分）

【肯定的な回答が少なかった質問事項】

- 休日も含めて、朝食は毎日食べますか。（「毎日食べる」が68%）
- 平日学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。（「3時間以上」が66%）
- 保健の授業で学習した運動、食事、休養、睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。（「思う」「やや思う」が72%）

■ まとめ

大多数の児童が、運動やスポーツが好きで、体育の授業に進んで参加しています。体育の授業以外でも、運動やスポーツをする時間が長いことがわかります。

一方で朝食摂食率の低さやスクリーンタイムの長さ、体育や保健の学習に対する目的意識に課題がみられる結果となりました。

今後も、「近文小体力向上プラン」の取組を継続するとともに、ご家庭のご協力を得ながら、望ましい生活習慣について理解を深め、児童が主体的に調整する能力を育成することが大切であると考えます。

2 体力・運動能力向上の取組「体力向上プラン」

☆目的をもった運動の機会の設定

- ・「マラソン（記録会）週間」や「なわとびチャレンジ週間」等の設定
- ・柔軟性や敏捷性等を高める運動の継続
- ・全学年による新体力テストの実施

☆体を動かすことの楽しさの体得

- ・休み時間に体を動かすことを推奨
- ・学級単位での「全員遊び」の設定
- ・委員会が主体となったイベントの企画

☆望ましい生活習慣・運動習慣の定着

- ・メディアの接触時間30分を学習・運動等に振り替える「スライド30」の推奨
- ・生活リズムチェック週間の実施
- ・生活習慣についての日常的な指導の継続

新たなステージに向けて

近文小 一日体験入学・入学説明会



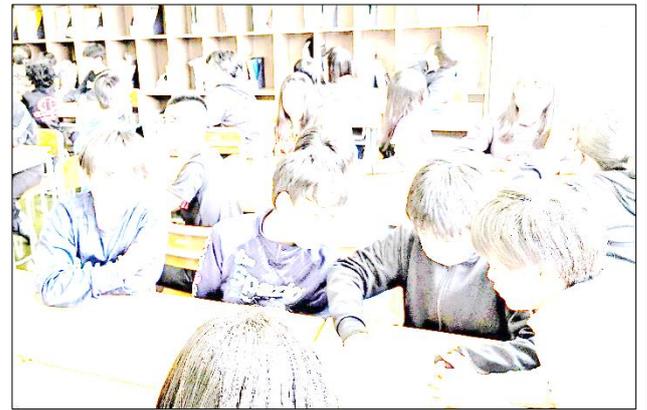
2/8(木)、4年ぶりに新入生が来て、一日体験入学を実施しました。1年生が魚釣りやボウリングなど5種類の遊びを用意して新入生をもてなし、とても盛り上がりました。新入生にとっては小学校生活に期待が膨らむ楽しい体験になったと思います。1年生にとっては、自分の成長や上級生になるという自覚を感じられる有意義な活動になりました。

当日は保護者にもお越しいただき、入学説明会を行いました。4月のお子様の入学を心待ちにしています。お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。

北門中 新入学説明会

2/15(木)、北門中学校で新入生説明会があり、6年生が参加しました。大有小や北光小の6年生と一緒に4つの教室に分かれて、北門中の生徒会役員によるプレゼンテーションを受けました。中1ギャップの解消を目的とした活動で、子どもたちはリラックスしながらゲームや「北門中クイズ」を楽しみました。初めて北門中の校舎に入る子どもが多かったのですが、中学校生活の一端を知ることができたと思います。

また、同じ時間帯に保護者対象の説明会もありました。参加された皆様、お疲れさまでした。



令和6年度 学校行事のお知らせ

現段階で予定している年度始めの行事を中心にお知らせします。今後変更になる場合がありますので、4月に配付される学校暦や学年通信等でご確認ください。

- 4月4日(木) 学級編制発表(14時玄関掲示)
- 5日(金) 始業式(4時間授業・給食なし)
- 8日(月) 入学式(1年生は午前下校)
2～6年生給食開始
- 15日(月) 1年生給食開始
- 18日(木) 6年生全国学力・学習状況調査
2～6年生学力検査
- 20日(土) 全校参観日(3時間授業)
- 22日(月) 振替休業日(20日の振替)



- 5月25日(土) 第102回運動会(午前日程)
- 5月27日(月) 振替休業日
- 6月5日(水) 1～4年生遠足(弁当持参)
- 6月20日(木)・21日(金) 6年生修学旅行
- 7月24日(水)～8月25日(日) 夏休み
- 9月3日(火)・4日(水) 5年生宿泊体験学習
- 10月26日(土) 第102回学芸会
- 10月28日(月) 振替休業日
- 12月26日(木)～1月14日(火) 冬休み
- 3月18日(火) 第103回卒業式
- 3月25日(火) 修了式

お知らせ・お願い

○ 第 102 回卒業式

64 名の 6 年生が本校を卒業します。ご家族の皆様にお子様の晴れ姿をご覧いただきたく、入場制限は設けません。卒業生の保護者のご出席をお願いします。

- ・日時 3月19日(火)10:30~11:20
<保護者受付 10:00~10:20>
- ・場所 近文小学校 体育館
<西玄関からお入りください>

○ 令和6年度 入学式

50 名の新生を迎える予定です。

- ・日時 4月8日(月)10:30~11:00
<受付 9:00~10:00>
- ・場所 近文小学校 体育館
<東玄関からお入りください>

※新2~6年生の1学期始業式は、4月5日(金)です。

○ 腕章の返却をお願いします

PTAの「学期に1回運動」へ **近文♡あい**のご協力、ありがとうございます。3学期は寒い日が多い中、登下校の見守りをさせていただき、心よりお礼申し上げます。

年度末になりましたので、点検や補充のために腕章を一度回収します。3学期の街頭指導を終えた方は、**3月22日(金)までに腕章をお戻しください。**

○ 学校図書館からのお願いです

残念ながら毎年多くの本がなくなっています。次に借りるのを楽しみに待っている子がいますので、返却期日を守るよう、ご協力をお願いします。

今年度最後の返却日は、3月5日(火)~7日(木)です。未返却の場合は、お知らせの文書を渡しますので、すぐにお戻しください。もし、紛失した場合は速やかにご連絡ください。

3月の行事予定

1 金 ○	S日課 腕章返却期間 (~3/22)	17 日	
2 土		18 月	1~4年4時間 5・6年5時間 6年通知表配付 ○ 卒業式前日準備
3 日		19 火	第102回卒業式 1・2年2時間 3~5年4時間 ×
4 月 ○		20 水	春分の日
5 火 ○	5・6年生図書返却日	21 木 △	S日課 6年学年末休業日(3/31)
6 水 ○	S日課 3・4年生図書返却日 PTA運営委員会・役員選考会	22 金 △	S日課 腕章返却期限
7 木 ○	委員会活動後期⑥(最終) 1・2年生図書返却日	23 土	
8 金 ○	S日課	24 日	
9 土		25 月	修了式 離任式 S日課4時間 × 後期通知表配付
10 日		26 火	学年末休業(~3/31)
11 月 ○	S日課 新1年生教材販売会 体育館開放停止(~4/4)	27 水	
12 火 ○		28 木	
13 水 ○	S日課5時間 卒業式総練習	29 金	
14 木 ○	同窓会入会式	令和6年度 4/5(金)1学期始業式 4/8(月)入学式	
15 金 ○	S日課 5・6年生ALT授業		
16 土			

近文小緊急連絡先

■ 平日の場合(8:00~16:30)

☎ 51-1495

■ 夜間・休日の場合

renraku@chikabumi.els.asahikawa-hkd.ed.jp



近文小ホームページ

近文小学校では、地域・保護者の皆様に対する情報発信に努めています。学校だよりや下校時刻表などを随時更新していますので、ホームページをご覧ください。

<http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/chikabumi-els/>

